

学科 学年	M 3	科目 分類	機械工作実習Ⅲ Practical Training	実習 必修	H24通年 3 単位	学習教育 目標 3	担当	宮内太積・松田伸也 Miyauchi Tatsumi・Matsuda sinnya	
概 要	1・2 年で体得した機械工作実習の基本技術を土台として、さらに設計製図と関連付け、創造設計製作を行う。各グループ（7 名位）で創造・設計・製図した歯車減速機のデザインに基づき製作および組み立てを行う。この製作・組み立てを通して製作図面の作成の仕方、加工工程表の作り方を体得する。また、減速機の製作のほかに体得しておきたい内容の実習についても併せて修得する。これは、授業計画の第 1～7 回で実験として行い各グループ巡回で総合実習の合間で行う。								
科目目標 (到達目標)	CAMを使用して、プログラムと加工ができる事。電気実習の回路について理解できる事。ガソリンエンジンの仕組み、分解後の組み立てができる事。加工工程表が作成できる事。各種加工ができる事。歯車減速機が完成する事。								
教科書 器材等	教科書： 津村・徳丸著 機械製図 実教出版 プリント：加工工程表作成方法、組立図・部品図例 昨年度完成の歯車減速機								
評価の基準と 方法	加工工程表の内容（30%） 実習報告書の内容（30%） 欠課状況・取り組み態度（20%） 製品の完成度（20%） 6 0 点以上を合格とする。								
関連科目	機械設計製図Ⅰ・Ⅱ、機械工作実習Ⅰ・Ⅱ（1 年次から 2 年次）								
授業計画									
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)							
第 1回	×	ガイダンス 資料配布 安全教育							
第 2回		昨年度製作の減速機分解・組立							
第 3回		CAM関係 概要説明							
第 4回		" プログラミングとその加工							
第 5回		ガソリンエンジン 構造・分解及びピストン形状の確認							
第 6回		" 組み立て・試運転および調整							
第 7回		加工工程表作成 加工工程表作成							
第 8回		" "							
第 9回		総合実習 入力軸加工							
第10回		" "							
第11回		" 出力軸加工							
第12回		" "							
第13回		" 歯車キー溝など加工							
第14回		" 歯車箱加工							
第15回		" "							
第16回		" "							
第17回		" オイルシール箱加工							
第18回		" "							
第19回		" フランジ加工							
第20回		" "							
第21回		" 板フランジ加工							
第22回		" "							
第23回		" ふた・ガスケットなど加工							
第24回		" "							
第25回		" 歯車減速機の組み立て							
第26回		" 歯車減速機の調整							
第27回		加工工程表作成 加工工程表清書							
第28回		" "							
第29回		×	提出 歯車減速機・加工工程表						
第30回			再提出 歯車減速機・加工工程表 授業アンケート実施						
オフィス アワー		月曜日 16:30 まで対応可能、工場付担当者は業務に支障がない範囲で可能							
授業アンケートへの対応									
備 考									
更新履歴	20120323 新規								